

A

チルト
ローテータ

金杉建設 株式会社

従来の重機をブラッシュアップし作業効率化。



企業概要

業種 建設業

従業員数 80人

所在地 春日部市南1-6-9

創業年 1950年9月

主な事業内容 総合建設業、開発企画、一般土木（河川、道路、橋梁、上下水道、耐震補強などの工事）

■ 人手不足の現状・課題

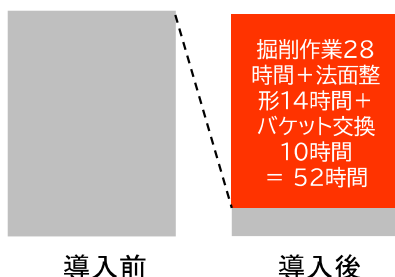
業界全体で高齢化が進み、若い労働力の確保が困難になっている。建設重機のバックホウの移動やセッティング、バケット交換作業には時間と労力がかかり、不整地や傾斜地などでは危険も伴うため、作業効率が低下していた。

■ 取組内容

バックホウなどの重機に取り付けるアタッチメントの一つ「チルトローテータ」を導入。バケットの角度と向きを自由に換えられるため、狭いスペースや複雑な地形でも効率的な作業が可能に。またこれまで手作業だったバケットなどのツール交換もワンタッチでできるようになった。

■ 成果

労働時間
52時間削減



掘削作業では通常120分かかる作業が80分に、30平方メートルの法面整形作業では通常120分だったところ、89分で完了。ツール交換もこれまで2人で1時間を要していたが、1人で1分の作業で完了。もう1人は別の作業に回ることができ、効率的な人員配置が可能となった。



チルトローテータが取り付けられたバックホウ

■ 今後の展開

情報通信技術を活用するICT施工の県内トップランナーを自負し、先端技術の導入には積極的。チルトローテータは工期や工費の縮減、人員の有効活用につながるうえ、災害現場での活躍も期待できる。今後、所有する重機の半数近くに導入する方向で検討している。